こうげい

誠実　元気
信愛　規律

●新年を迎えて

学校長　松本　光正

本校に赴任して2年が経ちます。今年度も同窓会には本校の教育活動に様々なご支援を賜り感謝申し上げます。昨年の秋に、都立工業高校の7校で50周年記念式典がありました。これらの学校は、高度経済成長の最中の昭和30年代末に新設された学校です。1期の卒業生が60代半ばで、今までの豊かな社会経験と知恵を持ち寄り、母校に愛校心を発揮されていたことが印象に残りました。周年行事を通して、改めて、伝統を支える力について考えさせられます。同じく秋に開催した工芸祭では、2日間で5990名の方に来校していただき盛況のうちに終了しました。この来校者数は、近年では最多の数です。保護者、卒業生などの方々に、日頃の教育活動の一端を披露することができました。

松本校長先生　近影

ところで、11月17日(土)には、時の総理大臣である野田首相に視察・来校していただく栄を受けました。衆議院が解散された翌日の視察訪問であったため、前日まで実現するか危ぶまれましたが、予定通り実習授業や作品展示を視察した後、生徒に向けてのスピーチをいただき、生徒代表、PTA会長や卒業生との懇談がありました。実習の中でA科の生徒と一緒に行った彫金の体験授業は、多くのTVや新聞に報道されました。また、D科の生徒が作成贈呈した総理の似顔絵が非常に好評を博しました。本校が視察先に選ばれた大きな理由は、デザインとものづくりを融合させた特色ある教育活動を行っていることにありますが、今回の訪問では選ばれた目的に十分に応えることができたと思っています。

デザイン・工芸系の学校として、本校には大きな期待が各方面から寄せられています。ものづくりが短時間で完成しないように、何事も日々の鍛錬の中から生まれてきます。今後とも、本校の教育活動に変わらぬご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

生徒から似顔絵のポスターをもらい笑顔を見せる野田首相（当時）（インターネットより）

●平成24年度　卒業制作展

●**日時**　平成25年
3月2日(土)・3日(日)・5日(火)
9：30～17：30（最終入場は17：00まで）
4日(月)は美術館休館日です。

●**場所**　東京都美術館（上野）

＊皆様お誘い合わせのうえ、後輩の勉強の成果をどうぞご覧ください。

あけましておめでとうございます　2013・1・1

㈱田中冷却器製作所 代表取締役 田中榮一 （昭11・A卒）	関西工芸会会長 丸山士郎 （昭43・A卒）	中京工芸会会長 下山田信一郎 （昭23・M卒）	築地工芸会支部 関西工芸会	築地工芸会支部 中京工芸会

頌春　2013・1・1

撮影・神山隆夫（昭43・A卒）

築地工芸会　監事
中田　実
（昭29・M卒）

㈱シグナム　相談役
大鳥身吉
（昭29・M卒）

オーエヌオーマネジメント
代表取締役
大野慶一
（昭29・D卒）

㈱たき工房　㈱日本コマーシャルフォト
㈱ワークアップたき　㈱インパクトたき
㈱タクト　㈱オッズデザイン　㈱ブラン
㈱たきCI　㈱たきホールディングス
滝澤方美
（昭29・D卒）

㈲砂口製作所　代表取締役
砂口政範
（昭30・M卒）

石原エディター事務所
石原義久
（昭30・P卒）

築地工芸会　理事
中山　清
（昭33・M卒）

築地工芸会　理事
荒井拓哉
（昭35・D卒）

中京工芸会　事務局
五反田　稔
（昭35・M卒）

㈲中村印刷所　代表取締役
中村輝雄
（昭38・P卒）

㈱ソフケン　代表取締役
駒村武夫
（昭40・D卒）

㈱マツキ　代表取締役
鈴木輝彦
（昭41・M卒）

㈲東新幸社　代表取締役
井上正治
（昭42・A卒）

築地工芸会　理事
神山隆夫
（昭43・A卒）

築地工芸会　副会長
梶広幸
（昭44・D卒）

㈱タカギ彫金工芸
代表取締役
高木實
（昭48・A卒）

㈱フォレスト　代表取締役
会長
茂木益雄
（昭30・P卒）

バキュームモールド工業㈱
代表取締役会長
北澤隆
（昭33・F卒）

築地工芸会　会長
㈲ステーション・エム
代表取締役
細江邦雄
（昭41・M卒）

事務局より

◎一般寄付・ご芳名

昨年8月1日以降、昨年11月20日現在、ご芳志をお寄せいただいた方々は次の通りです。どうも有難うございました。（順不同・敬称略）

山谷洋司、後藤新太郎、内藤亮一、西田篤生、中代源次郎、野本能義、岡田勇、朝倉公人、小川衛、曽我部上、田中耀信、深野俊樹、佐竹進、田代智隆、佐藤幸夫、小泉弘、嵯峨喜十郎、服部功、岩井昌代、山崎法子、関根伸司、橘正春、村上繁、山根あおい、宮本昭夫、木口克行、丸山士郎、佐味貫義、中嶋真理、長井久夫、中村輝雄、櫻井敏之、細江邦雄、増田孝機、大井三喜男

平成24年度累計　一八五、三三一円

●昨秋の叙勲

平井　光吉氏（昭36・F卒）
（元本所消防団団長）
単光瑞宝章

◆お知らせ

1. 平成25年の新年会はお休みです。

◆平成24年度　第2回理事会報告

平成24年12月4日午後6時から母校会議室において、平成24年度第2回理事会が開催され、次の報告、審議、承認が行われました。

① 平成24年度会計中間報告

11月30日現在の、一般会計及び基本金の中間報告が事務局より行われました。

収入：会費収入が予算よりかなり少ない状態であり、会員の皆様の会費納入をお願いする次第です。一般寄付金、広告料の収入は順調に推移しています。

支出：予算と大きく異なって推移している項目は無く、予算内に納まる見通しです。

② 「工芸基金」同窓会評議員に関して

新たに、M科理事・神戸道夫氏が評議員に就任することが同窓会理事会で承認されました。来年の「工芸基金」評議員会議において正式に承認されます。

③ 「OBギャラリー」について

現在、母校1階に展示されているOBの作品や津久井正幸先生が生前、蒐集された作品を展示し、それらの作品が散逸することを避けるために、きちんと保存することが理事会で検討されています。

OBの作品を展示・保管することは理事全員が賛同しています。保管については、前号の会報で、学校近隣のトランクルームを借りて保管する、と報告しましたが、費用が多額のため、見直すことになりました。今後、学校内に保管スペースを設けていただくことも含めて、検討を行います。

本件を速やかに進めるために、「OBギャラリー」検討委員会が設置されました。

○「OBギャラリー」検討委員会委員
A科：神山隆夫、大沼千尋
M科：細江邦雄
F科：関　公宇、桜井洋一、福本晴男
P科：石原義久
D科：荒井拓哉、清水和男

昨年12月21日に母校において、第1回委員会が行われました。

④ 中京工芸会、関西工芸会について

中京と関西の工芸会は、会員が減少傾向にあるものの、工芸の灯を絶やさぬようにと頑張っておられます。

従来、中京工芸会・関西工芸会、運営のための全ての費用は会員の負担によっていました。会費を納めている支部に対して、通信費等の経費の配布を予算化することが、細江会長から提案され、出席理事全員賛成で承認されました。来年度の予算案に計上されます。

プラスチック金型製作
真空成形型　圧空成形型
プレス抜型　トムソン抜型
企画デザイン — 試作 — 本型製作 — 成形立上げ
V.MOLD バキュームモールド工業株式会社
本社・〒131-0031東京都墨田区墨田5-23-11
tel 03(3614)1556　fax 03(3614)1559
埼玉工場・〒340-0831埼玉県八潮市南後谷107-5
tel 048(932)5440　fax 048(932)3960
-詳しくはホームページで-
http://www.vmold.co.jp/
e-mail
caduser@vmold.co.jp

I.F.パートナーズ特許事務所
弁理士　中山　清
（昭33年M科）
〒167-0051
東京都杉並区荻窪5丁目26番13号
荻窪TMビル2階
電話　03-5397-0891
FAX　03-5397-0893

OBギャラリー（仮称）と津久井先生

福本　晴男（昭35・F卒）

青春工芸魂を燃やし続けられた先生が亡くなられて早一年。改めて、心よりご冥福をお祈り申しあげます。

止まったままの「OBギャラリー」の件が動き出しました。会報カット一部を担当させていただいた関係上、先生から折々伺ったことと会報記録を参考にその経緯を記します。

水道橋校舎建て替えの話が出た頃から、先生は新校舎ができたら同窓会要望として卒業生作品展示室がほしいという旨を母校に申請されたようです。

展示室の要望は新校舎二期工事竣工時に一階の広い空間に、高さ2.5M、間口4.4M、奥行1.4Mの卒業生専用の立派な陳列棚が校内備品として提供、設置されました。

教職に在った先生は学校及び同窓会のことに精通され、卒業生の視点で、卒業生のその後の活躍や作品を会報に紹介。著名な作家作品を常設に、また期間を決めて作品をお借りし、「OBギャラリー」に展示されていました。会報2000年No.118―2に、人選、作品収集、展示期間の方法などが提案され、ギャラリー運営に苦労されていた様子がうかがえます。展示替えは、大沼千尋氏（A科45年卒）、神山隆夫氏（A科43年卒）が手伝われていましたが、百周年の前後から先生は体調を崩され、その頃よりギャラリーの管理、運営は止まったままで、逝去されました。

限られたスペースですが、卒業生の真摯な努力作品を展示することで、さまざまな分野で活躍する卒業生の工芸力を励まし、また、在校生徒の参考、指針ともなり、同窓会の確かなカタチとして長く母校の興隆の一端を担うことにこれほど有効な空間はないと先生は考えていたのだと思います。

今後、同窓会皆様のご協力で有効に活用できれば先生も喜ばれるのではないでしょうか。

現在の「OB作品展示ケース」

昭34年F卒
関根伸司さんのお手紙から

現在、校内にある、OB作品の展示ケースについて、昭和34年F科卒の関根伸司さんからお手紙をいただきましたので、ご紹介します。

今年始めて総会に出席し、総会が終わってから当てもなく廊下を歩いていましたら、展示ケースのあるところに出ました。

「何だろう」と眺めました。何の展示品なのか理解出来る前に、説明文が無いし、文字は小さいし、何より気になったのは、展示してある額が曲がっていることでした。そしてケース全体が何か清潔感がなく、管理はどうなっているのだろうかと思いました。

9月になって送られてきた「こうげい」に載っていた「OBコレクションの展示準備スタート」の記事を読んで、あの展示ケースの事か、と分かった次第です。今後、これが実現するようでしたら、私が気になったことも改善をしていただけたらと願っています。

「投稿を歓迎します。」

＊皆様の個展、出品、受賞、クラス会等の様子をお知らせ下さい。

郵送先：築地工芸会（工芸高校の住所）

メール送付先：taquya@nifty.com

信頼の
クリエイティブワークス
株式会社 シグナム
CREATIVE PRODUCTION
Signum
相談役
大鳥身吉
160−0004 東京都 新宿区 四谷3丁目
13番11号（4F）　Tel. 3341−4976

広告制作会社 たきグループ　グループ創業者 滝澤方美 D3（昭29）
（株）たき工房 （株）たきホールディングス （株）日本コマーシャルフォト （株）ブラン
（株）ワークアップたき （株）Odds Design （株）インパクトたき （株）たきC1 （株）タクト
TAKI GROUP
株式会社たき工房
本社：〒108-0023 東京都港区芝浦3-14-1 インパクトビル3F TEL:03-5484-6400（代） URL:http://www.taki.co.jp

（昭39・A卒）
桂　盛仁さんの世界

昨年の「総会」において記念講演をご講演いただいた、桂　盛仁さんは、日本伝統工芸展等で数々の賞を受賞され、平成20年に重要無形文化財保持者（人間国宝）に認定されています。

桂さんは、そのご活躍の一端として、平成24年9月に日本橋三越本店美術特選画廊において個展を開催されました。その個展に出品された作品を、ごく一部ですが紹介します。

個展会場での桂盛仁さん

●桂さん個展の「ごあいさつ」から

創作において大事にしていること。それは、一瞬の情景から次の場面を想像させる。

立体構成のなかに「時間と動き」を取り入れる。その造形美を大事に。

形や表情を追求して行く中で、生まれるものと対話し、繋ぎ止める。

重要無形文化財保持者の認定を受け技術継承の責任も増えましたが創作の喜び、挑戦はまだまだ尽きません。

この度、三越美術部のご厚意で再び個展を開く事となりました。日々の研鑽と修行の成果をご高覧、ご批評頂ければ幸いに存じます。

人に恵まれ、機に恵まれ、この日を無事迎えられました。一介の作家としてこのことに感謝し、これからも創作に邁進して行く所存でございます。

桂　盛仁ホームページ：

http://www.katsura-morihito.com/

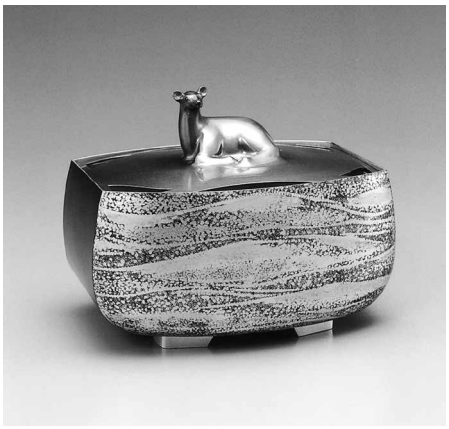
桂　盛仁（かつら・もりひと）

重要無形文化財保持者
公益社団法人 日本工芸会　正会員・参与
公益社団法人 日本工芸会　金工部幹事
多賀襴会会員
桂彫金塾主宰
神戸芸術工科大学客員教授
東北芸術工科大学非常勤講師
金沢美術工芸大学非常勤講師
ひこ・みづのジュエリーカレッジ非常勤講師

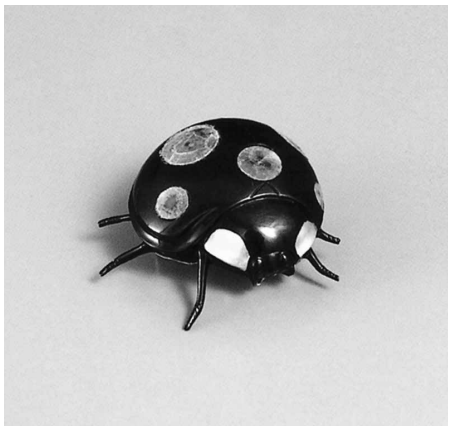
縞栗鼠　香爐

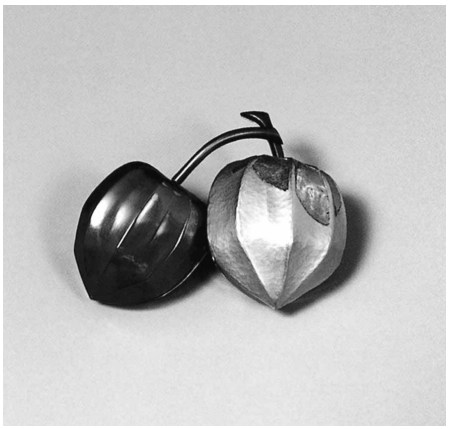
蟷螂　香盒

雨蛙　香盒


想　香爐

森韻　薫爐


天道虫　帯留金具


鬼灯　帯留金具

君島昌之先生とデザイン科卒業生の絆

デザイン科の元教諭、君島昌之先生とデザイン科卒業生の固い絆による活動が広がり、毎年参加者が増えています。本年も19名の卒業生と2名の元教諭による「おとなの工芸祭２０１２」が10月30日～11月4日まで、神楽坂ART GALLEY（アートガレー）ギャラリーで開催されました。

今回は作品展示に加えて、「講演会」と「トークライブ」も行われ、連日多くの来場者を迎えました。

また、今回から元デザイン科教諭の中島千絵先生が参加されたこともあり、今後、益々若い卒業生の参加が増えることが期待されています。

後夜祭（パーティー）で全員記念撮影

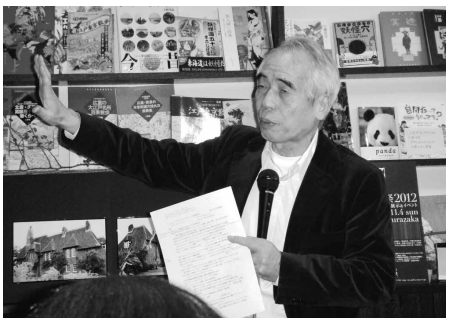
「おとなの工芸祭２０１２」参加者

●江連　誠（昭和51・D卒）プロデューサー　●佐藤秀男（昭和51・D卒）グラフィックデザイナー　●永井裕明（昭和51・D卒）アートディレクター　●飯嶋晶子（昭和51・D卒）ドレスデコレーター・調理師　●村雲玲子（昭和51・D卒）踊るアロハ歯科マネージャー　●金児剛夫（昭和58・D卒）グラフィックデザイナー　●菊地和浩（昭和58・D卒）工業デザイナー・玩具デザイナー　●松原伸生（昭和59・D卒）染色工芸家　●大竹美樹（昭和59・D卒）フラワーアーティスト　●松村素子（昭和59・D卒）CADオペレーター・画家）　●小笠原由香（昭和63・D卒）グラフィックデザイナー・バッグクリエイター　●帆足宗二郎（昭和64・D卒）ディスプレイ請負人　●猪上雅也（昭和65・D卒）刺繍職人　●杉原由美子（平成4・D卒）CGデザイナー　●遠藤裕美（平成5・D卒）イラストレーター・デザイナー　●大豆生田さとみ（平成5・D卒）CGデザイナー　●宮尾純子（平成5・D卒）向島芸妓　●吉嵜昌治（平成5・D卒）グラフィックデザイナー　●水沢あゆみ（平成6・D卒）アートディレクター・グラフィックデザイナー　●中島千絵（元教諭）玉川大学芸術学部ビジュアル・アーツ学科准教授　●君島昌之（元教諭）東京純心女子大学特任教授

来場者で賑わう展示会場

君島昌之講演会
「ウィリアム・モリスとバーン＝ジョーンズ」

会期中の11月3日、君島昌之先生による講演会が開催されました。講演は、近代デザインの先駆者、ウィリアム・モリスとバーン＝ジョーンズの生涯に沿って、二人の功績と作品を多数の図版を駆使して解説する興味深い内容でした。



講演をされる君島先生

トークライブ
松原伸生（染色家）×猪上雅也（刺繍家）

君島先生の講演に続いて、昭和59年卒の染色工芸家・松原伸生さんと昭和65年卒の刺繍家・猪上雅也さん、現代を代表する二人によるトークライブが行われました。染色と刺繍という、美を追求する共通点と、その中で異なる点についての熱のこもった二人のトークに、聴衆は引き込まれました。

来場者で賑わう展示会場

トークライブに聴きいる

支部だより

◆49回中京工芸会総会◆

今年も名古屋祭りの真っただ中、10月21日(日)13時～「名古屋料亭　大森」にて開催しました。会場は、名古屋城が望める4Fで行われました。

本部からは細江会長さん・事務局の神山さんおよび関西工芸会　事務局の丸山さんがご来名頂きました。遠路を来て頂き、感謝一杯です。当会の出席者は10名、総勢13名でした。

特に今年は2名の女性会員の出席で、場を盛り上げてくれました。

総会が終わった後は、3名のお客さんと共に「カラオケ」を楽しみました。

「第49回中京工芸会」総会

来年は「節目の50回」の総会になります。本部の築地工芸会・関西工芸会とも相談しながら、計画したいと思います。

中京工芸会副会長
五反田　稔（昭35・M卒）

◆関西工芸会の集い◆
支部会長交代のごあいさつ

今年も11月3日（文化の日）に京都駅前「京すいしん」にて「関西工芸会の集い」を開催しました。今回は嶋田希望さん（平22・A卒）・堀内茉莉乃さん（平23・A卒）・伊藤佳央里さん（平20・M卒）・久保木秋徳さん（昭63・G卒）の4名が初参加。本部からは細江会長・神山理事が遠路ご出席くださり、10代から80代までの総勢13名にてハシゴも含めた楽しいひとときを過ごしました。

また当日の議事として、①当会会長を20年間つとめた藤原高遠さんから丸山士郎（私）に交代、これにともなって事務局は私から松田健さんにバトンタッチする。②例会参加費を見直し、負担を軽くして卒業間もない若者も参加しやすい内容に改定する。以上の2議案が出席者全員の賛同で了承され、来年度から適用します。藤原会長には長い間お世話になり、ありがとうございました。これからは私と松田事務局の二人三脚で会の運営にあたりますが、会員の方・本部の方たちのご指導ご協力を仰ぎながら、若者や女性の方たちも気軽に楽しく参加していただけるようにしていきたいと思います。

関西工芸会　会長
丸山　士郎（昭43・A卒）

平成24年「関西工芸会の集い」

真空から高圧まで
配管部品
MAK
株式会社マキザキ
本社●〒146-0082
東京都大田区池上3-22-20
TEL. 03-3752-2671（代）
FAX. 03-3752-4017
工場●〒962-0402
福島県須賀川市仁井田大谷地311

◎野田首相（当時）が母校A科で、「銀のストラップ」作り

11月17日に野田首相（当時）が工芸高校の授業公開日に訪問され、アートクラフト科の生徒の手ほどきを受けて銀のストラップ作りをしました。

衆議院解散の翌日のこと、最近こんな楽しそうにしたことがなかったであろう満面の笑みを見せていました。またグラフィクアーツ科のホームルームでは生徒を前にスピーチをし、座右の銘とする「素志貫徹」を黒板に書いて成功のコツは成功するまで続けるところにあることを話されました。

（神山記）

生徒の手ほどきを受ける野田首相（当時）

■校友活躍の一端■

次の方々の個展・出品等がありました。

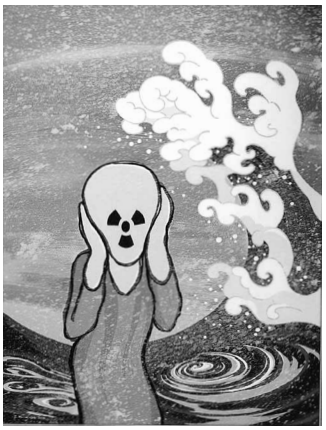
◎出品

第59回日本伝統工芸展
日本橋三越本店　本館7階ギャラリー
・染織
松原　伸生氏（昭和59・D卒）
長板中形着尺「波濤文」
・金工
田口　壽恒氏（昭和34・A卒）
人間国宝
鍛朧銀花器
桂　盛仁氏（昭和39・A卒）
人間国宝
菓子器「稟賦」
大沼　千尋氏（昭和45・A卒）
切嵌の花器
木村　太郎氏（平成9・A卒）
鍛朧銀亀甲羅鉢
・木竹工
林　哲三氏（昭和37・F卒）
桑拭漆七宝繋文彫箱
須田　賢司氏（昭和48・F卒）
嵌装小箪笥「雨過月映」

第59回日本伝統工芸展は、1月以降も、次の巡回展示があります。

高松　1月2日(水)～20日(日)　香川県立ミュージアム
福岡　2月6日(水)～2月11日(月)・(祝)　福岡三越
松山　2月19日(火)～24日(日)　松山三越
広島　2月27日(水)～3月17日(日)　広島県立美術館

第60回武蔵野市民文化祭　美術展
武蔵野市民文化会館
長谷川　裕氏（昭和30・D卒）

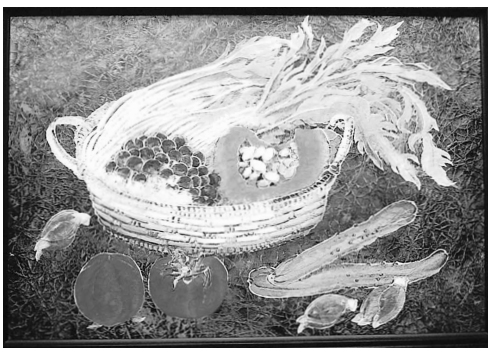

「叫ぶ人」

制作意図＝地震津波の脅威と脱原発をモチーフに、災害から身を護れるよう、願いを込めて制作しました。人物はムンクの「叫び」をパロディ化し、デザイン画として表現しました。

第35回　創型会秋季展
田中八重洲画廊
福本　晴男氏（昭和35・F卒）
「美の行くへ・変幻施餓鬼堂の小町」

美の行くへ・変幻施餓鬼堂の小町

第2回　日本画院神奈川支部展
横浜ギャラリー
宇都宮和子氏（昭和35・D卒）
「小品」


「宇都宮氏の小品」

◎出版

No.156で、昭和41・D卒の中山れいこさん（アトリエモレリ主宰）が出版している小・中学生を対象とした科学書籍「よくわかる生物多様性」を紹介しましたが、同シリーズのその後の出版を紹介します。

宝石・石止全般
株式会社タカギ彫金工芸
代表取締役
高木　実
（A・48卒）
〒111-0054 台東区鳥越1-23-5
電話(03)3866-0961(代)

クヰンビーガーデン養蜂組合
東京店
自園採集・直売店
蜂蜜・ローヤルゼリー・花粉お届けします
〒175-0082 東京都板橋区高島平5-13-17
電話 03(3975)5811番
担当　西村征一（昭.36定M）

ic用各種タイバーカッター
各種専用機　設計製作
(有)神戸自動機製作所
代表取締役　神戸道夫
定M13（昭36）
〒270-0156 千葉県流山市西平井1031-7
TEL.0471-59-6201 FAX.0471-59-5127

クラス会

●昭和23年本科M科卒クラス会

12月3日、例年通り、芝浦「牡丹」で昭和23年M科卒のクラス会を開催しました。毎年恒例で、12月の第1月曜日に決めています。全員82歳ですが、少しは元気があるように思えます。少ない人数になってしまいましたが、これからも続けていきたいと思います。

（下山田信一郎）

昭和23年本科M科卒クラス会

●昭和34年全日制M科卒クラス会

平成24年11月25日㈰、熱海「月の栖」にて、クラス会を実施。ゆったりと海を見ながら、熱海の温泉につかり、11名の仲間で宴会場に、横尾君の乾杯の音頭で喉を潤した。

全員の近況報告。築地工芸会理事の松井君から野田首相の母校視察の説明等があり、全員上機嫌でカラオケに入った。皆それぞれの持ち歌を披露し、楽しんでいた。

関川編集長より第3号の「暁光」誌はどうするとの提案があった。「この年になると原稿が書けない」、「自分のやった事を孫に読んでもらってすごいね！と言われた」等々で有ったが発行する事に決定した。渡辺盟君のメで御開き、何時もの様に幹事部屋で2次会。

翌朝の熱海は雨だった。ホテルの喫茶室にて惜しみつつ散会。M34の皆さん、どうも有難うございました。

（木下幸秀）

昭和34年全日制M科卒クラス会

●昭和43年全日制A科卒クラス会

10月20日㈯昭和43年度金属工芸科卒業のクラス会が開かれました。

当日は、当時金属材料や機械製作を教えて下さった安原敏郎先生の出席をいただき、総勢19名で多いに盛り上がりました。

卒業して44年、それぞれの道を歩み、還暦を過ぎた今も、不思議にみんなが集まると心はあの頃に戻り、懐かしい思い出ばなしに楽しいひと時を過ごしました。

（遠藤　記）

昭和43年全日制A科卒クラス会

●「浅田・宮内両先生の古希のお祝い会」

去る9月15日㈯夕刻より「虎ノ門」にあるお店にて担任だった恩師、浅田博功先生と機械実習でお世話になった宮内捷先生をお呼びして、お二人の古希のお祝い会を催しました。参加人数は先生を含めて二十一名と、あまり多くはありませんでしたけれど和気藹藹とした雰囲気の中、皆大いに楽しむことが出来ました。浅田・宮内両先生におかれましても、日々充実した生活を送られているご様子が伺われ、これからも増々お元気で過ごされる事をご祈念しております。

しかし主催する私達生徒も早還暦を過ぎ、次回は私達が古希で先生が喜寿の時かしら、何て冗談を言いながら再会を約束して終了しました。

（P10へ続く）

浅田先生と宮内先生を囲んで

（P9から続き）
私は次回もきっと先生を始め皆さんと笑顔で会える事を信じています。

（糸魚川江里子）

●昭和46年　全日制　M科卒『祝！還暦　クラス会』

今年で16回目となりますクラス会を還暦の御祝いを兼ねて、『第16回 祝！還暦クラス会』として母校の近所にある『後楽園飯店』にて開催いたしました。

当日（10月28日㈰）は『工芸祭』も開催されており、朝から集合し、恩師である塩原先生を含め、17名で見学いたしました。

あまりに綺麗になった母校に皆、感激いたしました。

昭和46年全日制M科卒『祝！還暦　クラス会』

クラス会では、皆、定年後の自分の将来についての方針や、近況等を話しながら旧交を温め、親睦を深めました。

大変御世話になった担任の塩原先生も今年で85歳というご高齢にもかかわらず、大変お元気に毎年クラス会へご参加下さいます。

3年後は先生の『祝！米寿　クラス会』を開催しようと大いに盛り上がり、次回の再会を楽しみに解散いたしました。

（松下　治正）

●『えふ13会』（昭和36年定時制Ｆ科卒）クラス会の報告

工芸高校卒業時には30名だった級友。5名が物故者となり、8名が連絡先不明、残り17名のうち11名が12月16日に開かれた『えふ13会』クラス会に出席した。会場は東京スカイツリーに程近い吾妻橋のもつ焼き「稲垣」。

前回のクラス会から5年目ということもあったが、秋の叙勲で同級生の平井光吉君が、「単光瑞宝章」を受章し、皇居でその栄誉を受けたというニュースを皆で祝うためでもあった。平井君は47年前から地元消防団で活動を続け、最後は本所消防団団長で引退。長年地域のために貢献したことが評価され、名誉ある勲章を授与されたもの。毎年数百名の叙勲受章者がおりますが、クラスメイトが受賞者というのも珍しいといえます。級友の祝福に平井君本人も控えめながら喜びの表情を見せていました。改めて受賞おめでとうございます。

集まったクラスメイトは、近況報告の中でそれぞれの現況を話しました。70～71歳という歳のこともあって、大半が「前立腺肥大」やそれに類する病気…鼠頸ヘルニア、糖尿病などの病気と闘っているようでした。でも暗さより、明るさを持ってお互いが励まし合っているように見受けられました。

都立工芸高校を卒業してから51年。仕事を辞め年金生活に入っている人も見られましたが、まだ残された人生を楽しく、有意義に過ごしたいとクラスメイトに話すのは、青春時代を共にした同級生ならではの姿、と感じました。

（村奈嘉義雄）

『えふ13会』クラス会

訃報

前回の会報156号以後、本会宛正式にご連絡がありました方々は、次の皆様です。ご冥福をお祈り申しあげます。

（　）内は逝去された日です。

山崎　貞一氏　昭13・M卒
小澤　大三氏　昭13・P卒（24・　）
高野　良男氏　昭17・M卒
林　輝太郎氏　昭20・A卒（24・2・28）
福田　昭二氏　昭20・M卒（22・9・11）
田中　政一氏　昭20・M卒（23・9・　）
星　秀男氏　昭20・M卒（24・9・23）
谷　欣伍氏　昭20・P卒（25・1・　）
西沢　圭三氏　昭21・F卒（24・10・9）
矢島　弘氏　昭21・P卒（23・11・26）
永井　永昌氏　昭24・P卒（24・10・13）
平川　栄吉氏　昭24・P卒（24・11・4）
七里　輝男氏　昭25・M卒（24・4・25）
長濱　弘氏　昭25・F卒（24・2・21）
岡西　高男氏　昭25・F卒（24・11・9）
椿　秀夫氏　昭26・M卒（24・7・30）
大岩　成吉氏　昭30・F卒（24・7・8）
吉田　武成氏　昭31・A卒（23・9・2）
澤田　育男氏　昭32・F卒（24・6・13）
野中　成美氏　昭32・F卒（24・7・19）
小泉　浩明氏　昭33・F卒（24・5・14）
若山冨士雄氏　昭35・P卒（24・4・5）
大道　徹氏　昭38・P卒（23・11・2）
笠井　市彦氏　昭39・M卒（24・8・31）
内山　明子氏　平15・M卒（24・　）

母校だより1

コンクール等の入賞者・成績

全日制

ART CRAFT

●**基礎製図検定合格**　2年　26名

●**色彩検定**
3級　3年　1名合格
2級　2年　4名合格

MACHINE CRAFT

●**計算技術検定1級合格**
3年　小泉有紗、田中ゆめの
2年　青木啓斗、小谷拳乙、今野和紀

●**計算技術検定3級合格**　1年　24名

●**基礎製図検定合格**　2年　30名

●**全国製図コンクール**
2年　最優秀賞　横沢厚美
優秀賞　斉藤澄果、高野真陽
佳作　新妻卓士、室井早紀、渡邉瀬奈

●**色彩検定**
2級　2年・3年　3名合格

INTERIOR

●**第6回ものデザインコンテスト**
クラフト部門
優秀賞　3年　岡田顕孝
優良賞　2年　野口沙絵、小林遼大、長嶋奈々、勝部彩子、松葉七海
インテリアデザイン部門
最優秀賞　3年　眞下結衣
優良賞　3年　廣岡瑛理奈
2年　伊勢萌乃

●**第9回道都大学美術学部高校生住宅設計コンクール**
佳作　2年　安藤大祐

●**第27回デザイン甲子園（全国高等学校インテリアデザイン展）**
九州経済産業局長賞　2年　安藤大祐
全国高等学校インテリア科教育研究会長賞　2年　伊勢萌乃
大川信用金庫理事長賞　2年　中谷　真

●**第25回丹波の森ウッドクラフト展（木のおもちゃ大賞展）**
優秀賞　3年　田口雪子

●**東京都魅力ある建設事業推進協議会（CCI東京）優秀技能者の顕彰受賞者　贈呈用ワッペンデザイン募集**
最優秀賞　2年　関なつみ
優秀賞　2年　小林遼大
1年　岡本　強

●**第2回全国合板1枚作品コンペ**
日本合板工業組合連合会会長賞
2年　石曽根斐子
「倉澤　實」記念賞
2年　石曽根斐子
審査委員会特別賞
2年　安藤大祐、大和田智子、小林遼大

●**東京都建設系高校生作品展**
実習部門
東京建設業協会会長賞
3年　実習「施工班」共同製作
家具部門
最優秀賞　3年　越智星斗
CCI東京特別賞　3年　藤田真実
優秀賞　3年　遠藤大介
建設模型部門
審査員特別賞　3年　荒井律香
設計製図部門
佳作　3年　宮尾昇陽

●**レタリング検定**
3級　2年　32名合格

●**色彩検定**
3級　2年・3年　5名合格
2級　2年・3年　5名合格

●**第49回　建築CAD検定試験**
2級　3年　1名合格
3級　2年　12名合格
4級　2年　6名合格

●**福祉住環境コーディネーター検定**
3級　2年　4名合格

GRAPHIC ARTS

●**全国地域安全運動公募ポスター**
佳作　2年　保戸田舞

●**第16回　全国きものデザインコンクール**
京都府知事賞　3年　本郷　瞳
新潟県知事賞　3年　斉藤なつみ
入選　3年　安田　玲、大水慈子

●**全日本山岳写真展（高校生の部）**
入選　2年　小林花恋、新田茉那桂

●**情報通信の安心安全のための標語**
協議会長賞　2年　清水友里

●**道のある風景写真コンクール**
金賞　3年　斉藤なつみ
銅賞　1年　大久保杏華
努力賞　3年　小野春香
2年　笹川あかり

●**広がれ絆！オープンフェスタポスター・パンフレット**
採用　2年　栗原紫乃、曽田　萌、竹内恵里奈、藤山風音

●**川の写真コンクール**
銅賞　3年　今井優里花
1年　重岡あすか
佳作　2年　山本寧々
1年　東　咲希、伊藤徳敏

●**未成年者喫煙防止ポスター**
高校生の部優秀賞
3年　石川　蘭、本郷　瞳
1年　松川菜々

●**IPA情報セキュリティポスターコンクール**
優秀賞（独立行政法人情報処理推進機構）
3年　村川ひかる
優秀賞（ネットスター株式会社）
3年　山下果穂

母校だより2

優秀賞（実教出版株式会社）
3年　戸井大智

●**ふれあいの窓（東京都交通局　広報誌）**
採用　2年　山本寧々

●**第11回未成年者飲酒防止ポスター**
佳作　3年　後閑瑞穂、村川ひかる、本郷　瞳、川口彩花
2年　氣田愛美

●**色彩検定**
3級　1年・2年・3年　10名合格
2級　2年　11名合格

DESIGN

●**レタリング技能検定**
3級　2年　30名合格
2級　2年・3年　7名合格

●**色彩検定**
3級　3年　1名合格
2級　2年　2名合格

定時制

●**第19回東京都高等学校工業科生徒研究成果発表大会**
優秀賞　4年Ⅰ　河西　美里

●**平成24年度（第63回）東京都立高等学校　定時制通信制過程芸術祭**
書道部門
金賞
4年Ⅰ　森　雅音　「雁塔聖教序」
写真部門
銀賞　4年Ⅰ　松岡　冴　「美」
美術部門
銅賞　3年Ⅰ　畠山純平　「遭遇」

●**東京都建設系高校生作品コンペティション2012**
ポスター部門
審査員特別賞　3年Ⅰ　田原音哉
CCI東京特別賞
3年Ⅰ　高野裕太
佳作　3年Ⅰ　畠山純平
建設模型部門
優秀賞　4年Ⅰ　大熊あおい
工芸部門
最優秀賞　4年Ⅰ　宗片広美
佳作　4年Ⅰ　東岡愛子

●**計算技術検定**
2級　3年M　坂口　光

●**基礎製図検定**
3年M　緑川達哉
3年A　遠藤紬生、景山友理、加藤　栞、策　恵実、須田花菜美、三浦紅美

●**色彩検定**
2級　3年G　熊谷明子
4年G　中島千裕、深沢　睦
3級　2年Ⅰ　斉藤　栞、村山実紗子
3年Ⅰ　木内　香
4年Ⅰ　森　雅音
●**カラーコーディネーター検定**
3級　4年G　野呂純恵

―部活動報告（定時制）

バドミントン部
平成24年度　第50回　総合体育大会
女子ダブルス　第4位
4年A　福山優香、3年Ⅰ　柳澤　瞳
男子ダブルス　第Ⅱ部　第3位
3年M　坂口　光、1年A　藤田太一
男子団体戦　準優勝
4年A　益田恵介、3年Ⅰ　井尻祐哉
3年M　坂口　光、1年A　藤田太一
女子団体戦　第4位
4年A　福山優香、3年Ⅰ　柳澤　瞳
2年G　加藤安香音、山田依世里
1年Ⅰ　川村弥生、小菅桃子
剣道部
一級取得　3年Ⅰ　志村　聡
1年G　田中千尋

●2012年度「工芸祭」

平成24年10月27日(土)・28日(日)、母校において2012年度「工芸祭」が開催されました。ご父兄や工芸高校を目指す中学生の親子等、たくさんのお客様が来場され、レベルの高い展示作品に関心し、中学生たちは生徒の実習に、興味津津で引き込まれていました。

公募作品大賞者は次のとおりです。
★ポスター・DM
2年インテリア科・中谷　真
★プログラム
2年デザイン科・末廣奈々美
★記念バッジ
3年グラフィックアーツ科・神谷　皓

ゲート横のサインボード

来場者で賑わうエントランス

工芸祭のDM

都立工芸高校内　築地工芸会・文京区本郷一―三―九　電話〇三（三八一四）八七五五呼　発行者　細江邦雄　印刷所　大東印刷工業株式会社